



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年8月8日

上場会社名 株式会社ラウンドワン 上場取引所 東・大  
 コード番号 4680 URL <http://www.round1.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉野 公彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 佐々江 慎二 TEL 072-224-5115  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切り捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	20,741	△6.7	2,204	△48.8	1,007	△68.3	439	△75.9
24年3月期第1四半期	22,238	12.9	4,305	97.3	3,177	222.5	1,821	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 400百万円 (△77.9%) 24年3月期第1四半期 1,812百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	4.61	—
24年3月期第1四半期	19.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	229,273	79,329	34.6	832.55
24年3月期	228,236	79,882	35.0	838.35

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 79,329百万円 24年3月期 79,882百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	44,700	△2.8	7,100	△24.4	5,000	△28.1	1,250	△48.6	13.12
通期	90,000	0.5	14,100	△12.1	10,000	△12.9	1,000	△64.1	10.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 有
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期1Q	95,452,914株	24年3月期	95,452,914株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	168,171株	24年3月期	167,811株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期1Q	95,284,782株	24年3月期1Q	95,287,022株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、復興需要等を背景として緩やかな回復の兆しが見られたものの、欧州債務問題による金融不安や円高の長期化により、先行きの不透明な状況が継続いたしました。当社グループを取り巻く経営環境も、個人消費の低迷や「安・近・短」嗜好の薄れにより来場者数の減少傾向が見られる等、厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、平成24年4月に「ダイバーシティ東京 プラザ店」（東京都江東区）、「千日前店」（大阪市中央区）の2店舗をオープンし、東西の中核店舗として稼働を始めました。

また、「NMB48」や「くいだおれ太郎」を起用したプロモーション活動や企画の実施、Wi-Fiスポット設置店舗の増加等による屋内型レジャーの利便性を図る等、業績向上に努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高20,741百万円（前年同四半期比6.7%減）、営業利益2,204百万円（同48.8%減）、経常利益1,007百万円（同68.3%減）、四半期純利益439百万円（同75.9%減）となりました。

当社グループは、総合アミューズメント事業の単一セグメントとしているため、セグメント別の業績を記載いたしておりません。なお、サービス別の業績は次のとおりであります。

#### ①ボウリング

人気キャラクターをネットワーク対戦ボウリングや販促グッズにおいて起用することで特に若者の来場頻度を高め、また「投げ放題プラスキャンペーン」等の企画の実施により業績の向上に努めましたが、厳しい経営環境や堅調に推移した前年の反動を受けた結果、前年同四半期に比べて10.9%の減収となりました。

#### ②アミューズメント

業界において最新のゲーム機をいち早く設置し、加えて多店舗展開の強みを活かし、ネットワークを活用した企画をメダルコーナーに導入すること等により、競合他店との差別化を打ち出し、顧客の獲得に努めました。また、「わくわくプライズキャンペーン」等の企画の実施により業績の向上に努めましたが、来場客数の減少を補えず、前年が堅調に推移した反動もあり、前年同四半期に比べて6.6%の減収となりました。

#### ③カラオケ

人気キャラクターをテーマとしたオリジナルルームの設置やネットワークランキング企画を継続し、平成24年6月下旬より新機種「JOYSOUND f1」の導入を開始し利用者の増加に努めましたが、堅調に推移した前年の反動を受け、前年同四半期に比べて4.3%の減収となりました。

#### ④スポッチャ

利用者が多いフリープレイゲームコーナーの拡充や、「NMB48」によるテレビコマーシャルにより来場促進に努めました。これらの結果、前年同四半期に比べて5.4%の増収となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,037百万円増加の229,273百万円となりました。この要因は、現金及び預金が1,931百万円減少、現金及び預金（責任財産限定対象）が293百万円減少、売掛金が181百万円減少、貯蔵品が70百万円減少したこと等による流動資産の減少2,600百万円と、建物及び構築物（純額）が3,971百万円増加、リース資産が1,527百万円増加、建物及び構築物（責任財産限定対象）（純額）が1,553百万円減少したこと等による固定資産の増加3,638百万円によるものであります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,590百万円増加の149,943百万円となりました。この要因は、1年内返済予定の長期借入金が3,127百万円減少、1年内返済予定の長期借入金（責任財産限定）が1,308百万円減少、短期借入金が4,110百万円増加、店舗閉鎖損失引当金が242百万円増加したこと等による流動負債の減少840百万円、リース債務が1,401百万円増加、長期借入金が609百万円増加したこと等による固定負債の増加2,430百万円によるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ552百万円減少の79,329百万円となりました。この要因は、四半期純利益439百万円と剰余金の配当952百万円により利益剰余金が513百万円減少したこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月11日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ33百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	28,003	26,071
現金及び預金（責任財産限定対象）	1,484	1,191
売掛金	557	376
商品	190	195
貯蔵品	1,232	1,161
その他	3,711	3,604
その他（責任財産限定対象）	50	27
流動資産合計	35,230	32,629
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	124,973	130,401
減価償却累計額	△34,959	△36,416
建物及び構築物（純額）	90,013	93,985
建物及び構築物（責任財産限定対象）	9,351	7,373
減価償却累計額	△2,462	△2,037
建物及び構築物（責任財産限定対象） （純額）	6,888	5,335
土地	52,036	52,036
土地（責任財産限定対象）	5,495	5,495
リース資産	40,417	43,737
減価償却累計額	△18,252	△20,045
リース資産（純額）	22,164	23,692
その他	13,899	13,206
減価償却累計額	△11,182	△11,292
その他（純額）	2,717	1,914
有形固定資産合計	179,317	182,459
無形固定資産	209	197
投資その他の資産		
その他	13,269	13,860
その他（責任財産限定対象）	210	126
投資その他の資産合計	13,479	13,986
固定資産合計	193,005	196,644
資産合計	228,236	229,273

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	211	163
短期借入金	1,238	5,348
1年内償還予定の社債	1,413	1,413
1年内返済予定の長期借入金	15,166	12,038
1年内返済予定の長期借入金（責任財産限定）	1,804	496
リース債務	10,610	10,790
未払法人税等	393	131
店舗閉鎖損失引当金	—	242
その他	4,851	4,225
流動負債合計	35,689	34,849
固定負債		
社債	10,026	9,814
長期借入金	73,406	74,016
長期借入金（責任財産限定）	7,861	7,762
役員退職慰労引当金	222	227
リース債務	14,006	15,408
資産除去債務	6,149	6,234
その他	990	1,630
固定負債合計	112,663	115,094
負債合計	148,353	149,943
純資産の部		
株主資本		
資本金	25,021	25,021
資本剰余金	25,496	25,496
利益剰余金	30,625	30,112
自己株式	△318	△318
株主資本合計	80,825	80,311
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	△921	△921
為替換算調整勘定	△21	△60
その他の包括利益累計額合計	△943	△981
純資産合計	79,882	79,329
負債純資産合計	228,236	229,273

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	22,238	20,741
売上原価	17,542	18,112
売上総利益	4,696	2,628
販売費及び一般管理費	390	423
営業利益	4,305	2,204
営業外収益		
受取利息及び配当金	19	7
受取保険金	19	0
受取補償金	6	8
その他	19	14
営業外収益合計	65	29
営業外費用		
支払利息	1,146	881
その他	47	345
営業外費用合計	1,193	1,227
経常利益	3,177	1,007
特別利益		
固定資産売却益	—	30
特別損失		
固定資産売却損	9	—
固定資産除却損	7	1
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	242
特別損失合計	17	243
税金等調整前四半期純利益	3,160	794
法人税、住民税及び事業税	63	62
法人税等調整額	1,275	292
法人税等合計	1,339	355
少数株主損益調整前四半期純利益	1,821	439
四半期純利益	1,821	439

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,821	439
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△8	△38
その他の包括利益合計	△8	△38
四半期包括利益	1,812	400
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,812	400
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。